

令和 8 年熊本地震に伴う岩手県応援本部の対応状況



(第 3 報：令和 8 年 9 月 3 日 (木) 15 時 00 分現在)

1 本県の対応

下線部は前回からの変更点

岩手県復興防災部防災課
防 災 危 機 管 理 担 当
電話：019-629-5155

(1) 初動対応等

- 7 月 28 日 (火)：地震発生から、24 時間危機管理警戒体制で被害及び支援に関する情報収集
- 7 月 31 日 (金)：令和 8 年熊本地震に係る岩手県応援本部を 9 時に設置

(2) 人的支援

ア 保健医療・福祉関係

支援主体等	支援内容	対応状況
県（保健福祉部）	避難所等における住民の健康管理等	8/3、厚生労働省から応援派遣の依頼あり - 熊本県八代市、氷川町へ保健師等チームの職員派遣 - 派遣職員は、8/7～9/30まで活動予定。期間中、交代で全11班を派遣予定 (8/7～8/31は県職員 5 名、9/1～9/5は県職員 4 名、9/6～9/30は各班県職員 2～3 名・市町村職員 2 名（北上市、盛岡市、一関市、紫波町、宮古市の順）を派遣予定)
日本赤十字社岩手県支部	医療救護活動、被災者の健康管理等	- 熊本県宇城市へ職員派遣（救護班第 1 班 6 名・支援要員 2 名、第 2 班 6 名・支援職員 1 名） 派遣職員は、第 1 班 8/11～8/16 まで、第 2 班 9/4～9/9 まで活動予定 - 熊本県庁へ災害医療コーディネートチーム 4 名を派遣 派遣職員は、8/27～9/3 まで活動

(2) 人的支援

ア 保健医療・福祉関係

支援主体等	支援内容	対応状況
岩手医科大学 大学附属病院	被災地の医療 ニーズの情報収 集、共有等	・ 熊本県八代保健所（八代市、氷川町）へ職員派遣（岩手医科大学附属病院に勤務するDMATコーディネーター2名） ・ 派遣職員は8/9～8/13に活動、8/21～8/25は1名
岩手県社会 福祉協議会	生活福祉資金貸 付制度による緊 急小口資金特例 貸付の受付業務	・ 8/10、全国社会福祉協議会から応援派遣の要請あり ・ 熊本県宇土市へ職員1名、熊本県宇城市へ職員3名を派遣 ・ 派遣職員は8/29～9/5に活動

イ 自治体支援

支援主体等	支援内容	対応状況
県（総務部・ 復興防災部・ ふるさと振興 部）	住家被害認定 調査業務	・ 8/4、総務省から北海道東北ブロック幹事県である秋田県を通じ、本県を含む各道県に応援派遣の依頼あり ・ 熊本県嘉島町へ税務職員2名の派遣を決定 ・ 派遣職員は、8/10～9/13まで活動見込み。期間中、交代で全5班を派遣予定 （8/10～8/22は県職員2名、8/23以降は県職員1名・市町村職員（北上市、盛岡市、久慈市）1名を派遣予定）
県（県土整備 部）	応急仮設住宅 整備業務	・ 8/6、国土交通省から応援派遣の依頼あり ・ 熊本県庁へ職員2名（建築職）の派遣を決定 ・ 派遣職員は、8/10～8/24まで活動（終了）

(2) 人的支援

イ 自治体支援

支援主体等	支援内容	対応状況
県（教育委員会事務局）	児童生徒、教職員の心のケア支援等	・ 8/25、文部科学省から応援派遣の依頼あり ・ 熊本県八代市内の小学校、中学校へ職員3名（岩手県災害時学校支援チームD-ESTいわて）の派遣を決定 ・ 派遣職員は、9/7～9/18まで派遣見込み。期間中、交代で全2班を派遣予定

(3) 物的支援

支援主体等	対応状況
県	・ 県の備蓄物資について、要請があれば送付できるよう準備 ・ 7/31、全国知事会から、北海道東北地方知事会を通じて、飲料水の支援可能対応数調査あり（今後、状況に応じて提供要請の可能性あり）
宮古市	・ 熊本県に物資を支援している山口県下関市に保存水6,000ℓ（500ml×24本×500箱）を提供、8/7出発 ※宮古市と下関市は本州四端協議会（東西南北の端のまちで構成する協議会）で交流あり

2 地震の状況

- (1) 震源地：熊本県熊本地方
- (2) マグニチュード：7. 1（暫定値）
- (3) 最大震度 震度7 熊本県宇城市、氷川町
- (4) 震源の深さ：約16 k m（暫定値）
- (5) 津波注意報 令和8年7月28日（火）16時29分 発表 有明・八代海
令和8年7月28日（火）18時10分 解除

3 政府、熊本県の対策本部等の設置状況

- (1) 政府： 7月28日（火）18時20分に非常災害対策本部（本部長 内閣総理大臣）
- (2) 全国知事会： 7月29日（水）13時00分に緊急広域災害対策本部設置（本部長 全国知事会長）
- (3) 消防庁： 7月28日（火）16時27分に消防庁災害対策本部（本部長 消防庁長官）
- (4) 熊本県： 7月28日（火）16時27分に災害対策本部（本部長 県知事）

4 被害等の状況

(1) 人的被害・住家被害（8月31日17時現在 消防庁調べ）

都道府県	人 の 被 害						住 家 被 害						
	死者	うち 出火関連死者	行 方 不明者	負 傷 者			合計	全壊	半壊	床上 浸水	床下 浸水	一部 破損	合計
				重傷	軽傷等	小計							
	人	人	人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟
福岡県				1	1	2	2					8	8
熊本県	38			33	331	364	402	1,796	3,457			30,985	36,238
大分県					1	1	1						
鹿児島県					1	1	1						
合 計	38			34	334	368	406	1,796	3,457			30,993	36,246

《死者の内訳》

【熊本県】八代市20人、宇城市3人、嘉島町7人、甲佐町1人、氷川町5人

災害による負傷の悪化又は身体的負担による疾病により死亡した可能性のある死者2人

(2) 避難所・避難者（8月31日14時現在 熊本県調べ）

熊本県 避難所59箇所、避難者数2,135名

(3) 熊本県のインフラ被害（8月31日14時現在 熊本県調べ）

ア 停電 解消

イ 水道 断水解消

ウ 道路 全面通行止め 1路線1箇所（県管理道路）

※今後の情報提供は、支援を決定した都度、行います。